

### しんあいなるムスリムのみなさま!

ぜんこのうのしゅ(スブハーナワタアーラー)は、さいこうのすがたににんげんをつくり、かぞえきれないほどのしゅくふくをあたえてくださいました。うちゅうのすべてをにんげんのためにやくだたせ、けいじをおくりとどけてくださいました。そのみめぐみのあらわれとして、おおくのよげんしゃたちがいます。

すべてのよげんしゃは、アル=ハック、しんり、そしてえいえんのすくいへとじんるいをまねきました。このよびかけは、すべてのよげんしゃのことばにきょうつうするかみのしんりへのまねきです。うちゅうにおけるもっともめいよあるひぞうぶつとしてつくられたにんげんにたいし、みずからをたかめるようもとめるよびかけです。にんげんをたにんへのれいぞくからすくい、しんのじゅうをもたらすタウヒードへのまねきであり、ちしき、どうさつ、ちえ、そしてせいぎをとくちょうとするイスラームぶんめいへのまねきです。このよびかけをきくものはだれもがたかめられ、このまねきにおうじるものはだれもがすくいをえます。

### そんけいすべきしんこうしゃのみなさま!

クルアーンには、つぎのようにしるされています。「[ひとびとを]アッラーによびまねき、ただしいおこないをし、『ほんとうに、わたしはふくじゅうするもの[ムスリム]のひとりです』というものよりもうつしくかたるものがあるだろうか。」<sup>1</sup>

よげんしゃムハンマド・ムスタファ齋は、とうといこのよびかけのさいごのまねきてであり、またさいこうのだいらしゃです。わたしたちのよげんしゃ齋は「わたしはすぐれたじんかくをかんせいさせるためにつかわされた」<sup>2</sup>とあたり、しんこうとぜんりょうなどうとくへとひとびとをまねきました。そのよびかけにみみをかたむけ、そのすぐれたじんかくをたもつようつとめることが、しんこうしゃのさいだいのぎむです。

### しんあいなるムスリムのみなさま!

しゅ(スブハーナワタアーラー)はすうはいときゅうさいへとまねいておられます。しゅはつけておられます。「しんじるものたちよ。あなたがたはこうべをたれてひれふし、あなたがたのしゅにつかえなさい。よりよいおこないをするようにしなさい。そうすれば、あなたがたはさかえるだろう。」<sup>3</sup>

よげんしゃ齋はじひととくしんをよびかけています。ぜんこのうのアッラーはつけておられます。

「こうけつととくしんをもってたすけあいなさい。つみといほうにおいてたすけあってはならない。」<sup>4</sup>

よげんしゃ齋はれんたいとどうほうあいをよびかけています。しゅ(スブハーナワタアーラー)はつけておられます。「そしてアッラーのきずなに、みなそろってしっかりとすがりなさい。」<sup>5</sup>

ですから、げんせとらいせにおけるへいあんへのみちをしめすこのよびかけにみみをかたむけましょう。サジダしてみめぐみをもとめ、アッラー(スブハーナワタアーラー)とそのしと齋のみちをたたえましょう。きゅうさいはしんこうによってじょうじゅし、へいあんはイスラームによってじょうじゅし、よいじんせいはいよいじんかくによってじょうじゅすることをわすれないようにしましょう。

<sup>1</sup> Fussilat, 41/33.

<sup>2</sup> Ibn Hanbal, II, 381.

<sup>3</sup> Hajj, 22/77.

<sup>4</sup> Ma'idah, 5/2.

<sup>5</sup> Al-i 'Imran, 3/103.